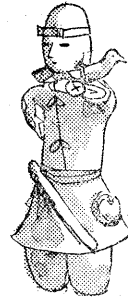


蒐集について

太田次郎



先日、ある木屋の店先に、色とりどりの外国切手が陳列されて居りました。何気なく手に取って見て居りましたら、その店の主人が「近頃、小中学生の間に、切手の蒐集が流行していて、珍らしいものは直ぐに売り切れてしまいます」と話してくれました。なるほど、私も知り合いの小学生から、記念切手や外国切手が手に入ったら、とつておいて欲しいと頼まれて居りますし、ある学校の展覧会で見事な蒐集アルバムを見かけたこともあり、あります。

段々分不相応な高価のものに眼を奪われ、動機は単なる蒐集欲であつたものが、ついには虚榮や物欲などさまざまの悪徳のあらわれに変化してしまう恐れがあります。このことは何も切手の蒐集に限りませんで、大人の骨とウイッチリの場合などには、極端にあらわれているようです。

どうしてそうなるのでしょうか。大きな原因の一つは、集め方にあるようです。初めから、無計画に数多く集めることに専念しますから、高価な外国切手や、次々と発売される記念切手を無理に買い求めるのだと思われま

いろいろと有益な知識を身につけることもできて多くの人々に良い趣味として推奨できません。しかし、唯漠然として数多く集めようと心がけますと、珍らしいものや、他の人のもつていないものを手に入れようと無理をして

す。例えば、普通の十円や五円の切手について、スタンプの押してある位置の異つたものを集めたらどうでしょうか。片すみに、スタンプの半月のかかっているもの。真中に丸く押してあるもの、努力さえすればさまざまなのが手に入り、順序立てて並べてみますと仲々面白いものです。また、一見同じように見えても、印刷の際の微妙な差によるのでしようが、一つ一つの切手によって印刷されている模様濃淡の差があるようです。いろいろ集めますと、どの位の濃さが最も鮮明に模様を写し出しているかを知ることが出来ますし、同種類の切手のみで美しい蒐集帖を作ることでも出来ます。このようにして集めたものは、市場価値こそないかも知れませんが、集めた人にとっては、他にかげがない貴重なものになると思われます。要は、集める前

にある組織だつた方針を決めることにあるのです。

動植物の標本を集める場合にも、同様なことが云えます。どうしても珍らしい昆虫や植物を採集することに興味が起こり勝ちですが、余程ほうぼうへ、採集専門の旅行でもしない限り、集めうる種類や数は一定の限度があつ

て、程なく飽きて棄てさられてしまうことが多いようです。けれども何も遠くへ旅行しなくても、毎日、家の庭に飛んでくる昆虫や、毎年近所の草原に生える植物を集めるので十分です。どのような気候の時に、どんな植物が生えているか、一日の内では、何時頃が最も飛んでくる虫の数が多いか、時間によって捕えた虫の種類がどう変化するかなど、動物の生態について、科学的な知識を得ることができます。また、東京の郊外のように、今

ほとんどん森や林が切り開かれ行っているところは、ある種の昆虫が姿を消しつつあることもわかります。植物では、外国から比較的近年移入された雑草の中に、未だ東京都内の特定の場所にしか見られないものがあります。例えば、ハルジオンと名づけられている春先に小さい花を一杯つける菊科植物は、東大の構内や、小石川の植物園、四ツ谷の上智大学附近などには、多数繁殖して居りますが、一寸離れた郊外にはその近縁植物であるヒメジョオンがごく普通にみられますのに、殆どその姿をみかけることがありません。そのような植物が、どんな風に拡がってゆくかという問題などは、いろいろな場所での正確な記録

さえあれば、容易に解決できることです。家の近くの草原に生えている植物を採集することが、このような問題についての重要な資料となりますし、異った場所や異った季節における記録と比較すれば、学問的に面白い問題を見出すこともできます。そして、珍らしい動植物を数多く集めた標本よりも、価値の高いものが得られます。

今迄、蒐集について記してきたことが、実は、新しい教育にとつて忘れることのできない重要な問題を含んで居ります。よく知られて居りますように、六・三・三制が始まってから、小中学校の理科教育の方針が著るしく変りました。昔のように、かたくなな理窟を教える前に、生徒の身のまわりに起る自然現象に眼をやって、それを支配している理論や法則を引き出してゆく方法が採用されて居ります。

社会科学でも同様です。この新しい教育は、成功すれば、實際生活に役立つ、極めて有益な知識を生徒に与えることができますが、一つ誤って無方針になると雑多な事実にまぎらわされて、結局は何物も得られない恐れがあります。さまざまな現象をどのように整理し

て、秩序立った体系に組み立ててゆくかというところに、知識が科学的なものとなるか話の泉のような単なる娯楽に止まってしまうかの岐れ目があるようです。近頃、一部の大学生の中に、整理されていない頭腦の持ち主がみられますのも、新しい教育が未だ本来の成果をあげていない為と思われれます。

このように、小さい時の趣味の蒐集ですら新しい教育にとつてなおざりにできない問題が潜んでいるようです。

(お茶の水大助教授)

日本私立幼稚園連合会編纂

全国私立幼稚園名簿

B 五判 一二〇頁 頒価一五〇円
〒 一六円

発売所 株式会社 フレーベル館